

感染症指定医療機関に対する災害リスク情報の提供・支援について

感染症指定医療機関に係る今出水期における当面の措置

○感染症指定医療機関に係る今出水期における当面の措置として、以下の3つの項目について情報提供・要請を行う。なお、感染症指定医療機関の管理者から水害リスク等に関する問い合わせがあった場合、国管理河川については九州地方整備局延岡河川国道事務所を設置している「災害情報普及支援室」から助言を行う。対象としては県立延岡病院とする。

感染症指定医療機関に係る今出水期における当面の措置

1. 水害リスクの情報の提供

浸水の恐れのある感染症指定医療機関の所在地情報を協議会において共有し、当該機関の管理者に対し想定される浸水範囲や浸水深等の水害リスクの情報の提供を行う。

2. 水防管理者及び市町村に対する要請

大規模氾濫減災協議会の構成員である水防管理者及び市町村に対して、管理する区域内にある前項の感染症指定医療機関を把握し、水害発生時に適切な対処ができるようあらかじめ体制を検討しておくよう要請する。

3. 水害発生時の参考資料の情報提供

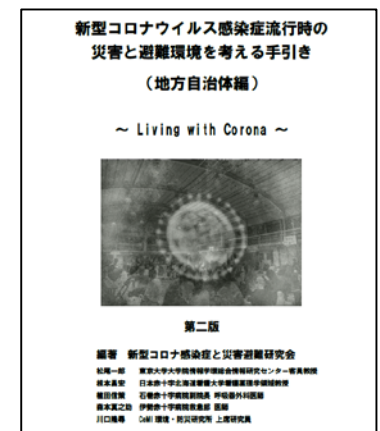
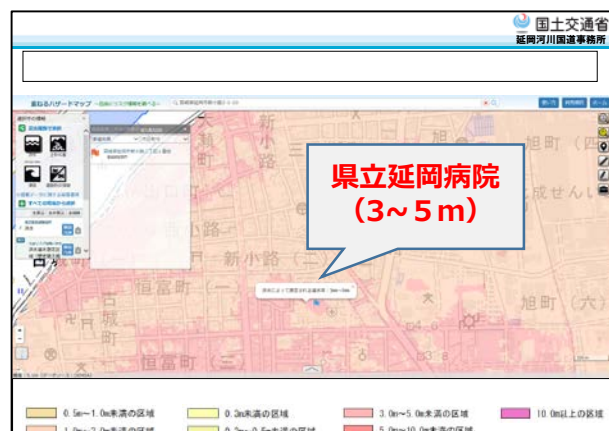
避難確保計画を作成していない感染症指定医療機関に対して、水害発生時に対処ができるようあらかじめ体制を検討しておくよう要請し、あわせて検討に当たって参考になる資料について情報提供する。

延岡河川国道事務所より浸水の恐れのある医療機関（県立延岡病院）に対して情報を提供

浸水範囲や浸水深の水害リスクの情報提供

氾濫イメージの提供⇒水害時の対処・体制検討の参考

参考情報の提供



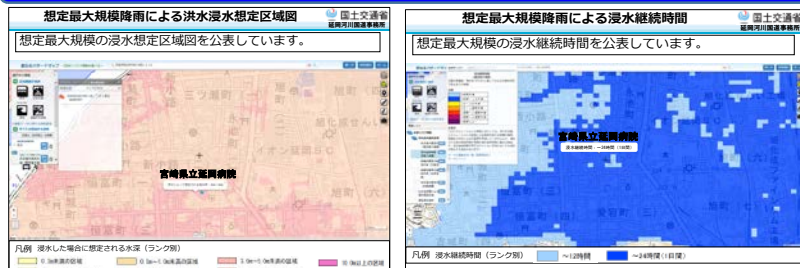
感染症指定医療機関に対する災害リスク情報の提供・支援について

2) 情報伝達、避難計画等に関する事項

⑩市町村庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実【地域災害拠点病院への災害リスク情報の提供】

○地域災害拠点病院における災害リスクの情報として想定最大規模降雨における浸水深や浸水継続時間等の災害リスク等の情報や氾濫のイメージ映像等を提供し、災害リスク等の情報が正しく理解された。

国土交通省より提供した情報（一部抜粋）

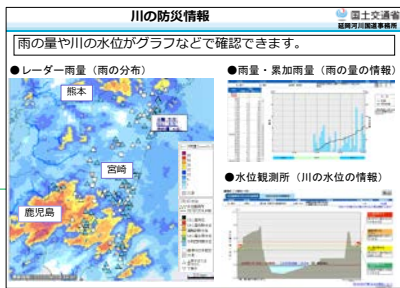


想定最大規模の浸水深

想定最大規模の浸水継続時間



五ヶ瀬川ポータルサイト



川の防災情報

想定最大規模の降雨に対する浸水想定区域図の説明

想定最大規模の
浸水想定区域図



地域災害拠点病院（県立延岡病院）付近の氾濫のイメージ映像



病院付近の氾濫をイメージアップ

浸水深 3 m以上の氾濫イメージを模擬映像を使って説明（写真）

■ 成果

○地域災害拠点病院における災害リスクの情報として想定最大規模降雨における浸水深や浸水継続時間等の情報を提供し、病院内部で被害軽減策について検討するための基礎資料として災害リスク等の情報が正しく理解された。

■ 今後に向けて

○県立延岡病院の方では、今回提供した情報を基に、想定される最大規模の洪水に対して備えるため、具体的な被害軽減策について検討していくこととなった。